

平成30年度沖縄公庫八重山支店の融資実績について

～設備資金を中心に資金需要は引き続き高水準～

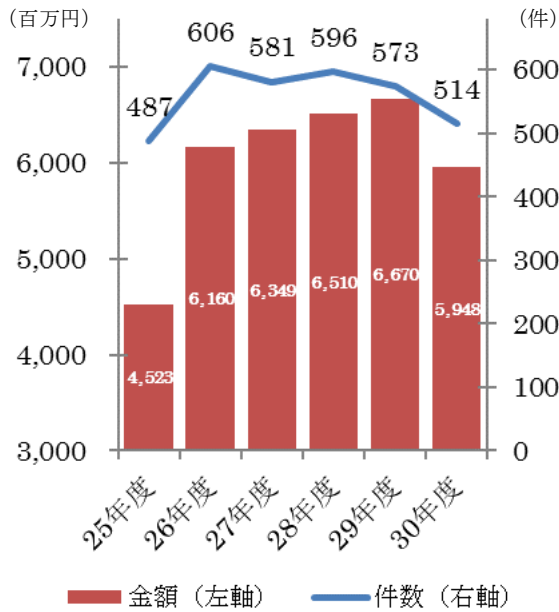
1. 沖縄振興開発金融公庫八重山支店（支店長：比嘉努）の平成30年度融資実績は、514件（前年度比10.3%減）、59億48百万円（同10.8%減）となりました。
ただし、八重山経済は新石垣空港開港後、観光関連を中心に活況を呈し続けており、資金需要は平成26年度以降、設備資金を中心に高水準を維持しています。【図表1】
2. 資金の用途別では、八重山経済の好況を背景に企業の設備投資マインドは引き続き高いことから、設備資金の金額構成比は6割を超える水準（60.8%）となりました。【図表2】
3. 資金別では、中小企業資金が、好況を背景とした企業の資金繰りの改善によって運転資金需要が減少したことから、40件（前年度比4.8%減）、28億1百万円（同27.8%減）と、前年度実績を下回りました。【図表3】
生業資金のうち、石垣市商工会、竹富町商工会、与那国町商工会が推薦する無担保・無保証のマル経資金（小規模事業者経営改善資金）及び沖経資金（沖縄雇用・経営基盤強化資金）は、合計で103件（前年度比0.1%増）、10億82百万円（同22.7%増）となりました。このうち石垣市商工会の推薦による融資額は過去最高の9億3百万円となりました。【図表4】
教育資金は、214件（前年度比20.4%減）、1億94百万円（同17.6%減）となり、過去最高となった前年度の実績は下回ったものの、引き続き高水準で推移しています。離島地域における教育費の負担軽減や人材育成、ひとり親家庭等支援を目的とした特例制度についても、相應の利用実績があります。【図表5】
4. 業種や資金用途では、①好調な観光動向を反映した飲食、宿泊、運輸業等の観光関連需要、②従業員維持・確保のための宿舍整備や需要旺盛な共同住宅等の居住関連需要、③肉用牛の一大産地として畜産農家の業容拡大に向けた需要など、近年の経済環境や地域性を反映した資金需要が八重山地域の特徴として挙げられます。
5. 当公庫は、八重山地域の持続可能な地域社会づくりに向け、今後も商工会等の関係機関や民間金融機関との連携を図りつつ、多様な資金ニーズに対応して円滑な資金供給に努め、八重山地域の振興を支援してまいります。

〔問合せ先〕

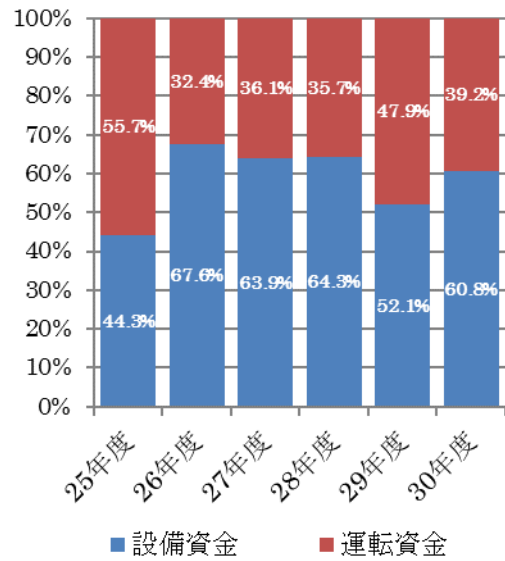
八重山支店（担当：外間・照屋） TEL 0980（82）2701



【図表1 融資実績の推移】



【図表2 設備・運転資金の金額構成比の推移】

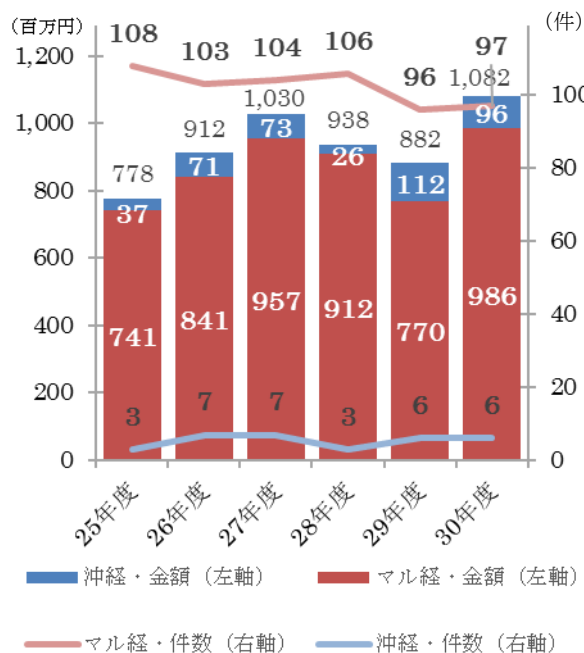


【図表3 資金別融資金額の推移】

(単位:百万円)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
中小企業資金	1,122	1,937	2,850	3,060	3,881	2,801
生業資金	2,748	3,358	2,659	2,807	2,263	2,351
恩給担保資金	37	43	50	57	58	68
教育資金	145	201	158	224	235	194
生活衛生資金	58	109	107	72	113	197
医療資金	-	240	-	-	-	-
農林資金	413	272	525	291	120	337
合計	4,523	6,160	6,349	6,510	6,670	5,948

【図表4 マル経資金・沖経資金の推移】



【図表5 教育資金の推移】

